

科目名	ロシア語5a A	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	アレクサンドル プラーソル		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-320221	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	ロシア語1・2・3・4基礎文法の導入に引き続き、基本的な知識を整理し、発展させながらロシア語の運用能力を高めることを目的とする。特に語彙力、文法知識を体系的に整理することを目標とする。「話す」「聞き分ける」能力を身に付けるための訓練には十分な時間を割く。				
学修到達目標	教科書の基本例文を完全に習得すること。テキストに説明されている高度な文法を習得し、文章の読解能力を身に付けること。高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会なる多文化状況においてポジティブに協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること。				
実務経験との関連性	民間会社で得た経験を活かし、ロシア語文法体系や現状等について解説。				

授業計画	
第1回	テキストの第37課 Мальчик, который гулял по платформе 本文の解説・解読
第2回	テキストの第37課 Мальчик, который гулял по платформе 会話練習
第3回	テキストの第38課 Станция, от которой мы только что отъехали 本文の解説・解読

第4回	テキストの第38課 Станция, от которой мы только что отъехали 会話練習
第5回	テキストの第39課 Он вспомнил, что она купила себе сумку 本文の解説・解読
第6回	テキストの第39課 Он вспомнил, что она купила себе сумку 会話練習
第7回	テキストの第40課 Он спросил у меня, понравились ли мне стихи 本文の解説・解読
第8回	テキストの第40課 Он спросил у меня, понравились ли мне стихи 会話練習
第9回	テキストの第41課 Я не пошёл бы в плавание 本文の解説・解読
第10回	テキストの第41課 Я не пошёл бы в плавание 会話練習
第11回	テキストの第42課 Я напишу жене, чтобы она приехала 本文の解説・解読
第12回	テキストの第42課 Я напишу жене, чтобы она приехала 会話練習
第13回	テキストの第43課 В матрёшке может быть три куклы и больше 本文の解説・解読

第14回	テキストの第43課 В матрёшке может быть три куклы и больше 会話練習
第15回	期末仮試験
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間。前週配布資料を通じての予習
【復習】時間・内容	2時間。配布資料の見直しと不明点を調べ理解する

成績評価	
評価基準・方法	期末試験(60%)、課題(20%)、授業参加(20%)の評価
フィードバック方法	試験後に模範解答、講評を発表する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	①藤純一、新ロシア語入門 NHK 出版 1999 ② 研究者露和辞典等 ③教員が用意したプリントを配布する。
受講上の留意点等	①毎回宿題あり ②欠席が3分の1を超えた場合は期末試験の受験を認めない。
JABEE	

科目名	ロシア語5a B	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	中谷 昌弘		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-320221	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	高度な語学運用能力を身に付けます。具体的には以下の通りです。 ロシア語3に引き続き同じテキストの37～43課をもって文法、語彙、会話法をマスターするように心がける。文法の練習問題などは教員が用意する。				
学修到達目標	関係代名詞や名詞の従属文（接続詞）について理解できるようになるとともに、比較級や最上級のつくり方と用法を習得することを目標とする（ロシア語5a, 5bに共通）。				
実務経験との関連性	これまでのロシア語新聞翻訳等の実務経験などを基に、文法だけでなく、ロシアの様々な歴史や文化についても指導する。				

授業計画	
第1回	第37課：再帰代名詞 <code>себя</code>
第2回	第37課：本文と練習問題
第3回	第38課： <code>называть</code> ／ <code>называться</code>

第4回	第38課：本文と練習問題
第5回	第39課：動詞不定形の用法
第6回	第39課：練習問題
第7回	第40課：不定代名詞кто-нибудь、およびспросить／спрашиватьの変化と用法
第8回	第40課：練習問題
第9回	第41課：仮定法
第10回	第41課：本文
第11回	第42課：接続詞чтобыの用法、およびидти / ехать в гостиの表現
第12回	第42課：прийтиの変化
第13回	第42課：練習問題

第14回	第43課：最上級のつくり方と用法
第15回	第43課：練習問題
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	【予習】1時間：教科書あるいは配布資料の該当部分に目を通しておく。本文に関しては、併せて音読と訳出。
【復習】時間・内容	【復習】1時間：教科書あるいは配布資料の練習問題の復習。本文に関しては、音読。

成績評価	
評価基準・方法	授業参加（30%）、定期試験（70%）の評価。
フィードバック方法	定期試験は、授業中やポータル、掲示板にて平均点などを公表し、講評を加える。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	佐藤純一著『新ロシア語入門』，NHK出版，2001年。
受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none"> ・この授業では、前回の授業の復習をかねた小テスト（復習テスト）を授業の最初に実施します。この小テストは、あくまで出席を取る代わりに行われるもので、小テストの点数自体は成績には直接反映されません。前回の授業で自分がどのくらい理解したのかを知る目安にしてください。小テストの内容については、各授業の終わりに毎回指示します。なおこの小テストをもとに定期試験を実施します（試験時は持込み不可）。 ・欠席が三分之一以上になると受験資格がなくなります。なお2回の遅刻で1回の欠席とみなします。
JABEE	